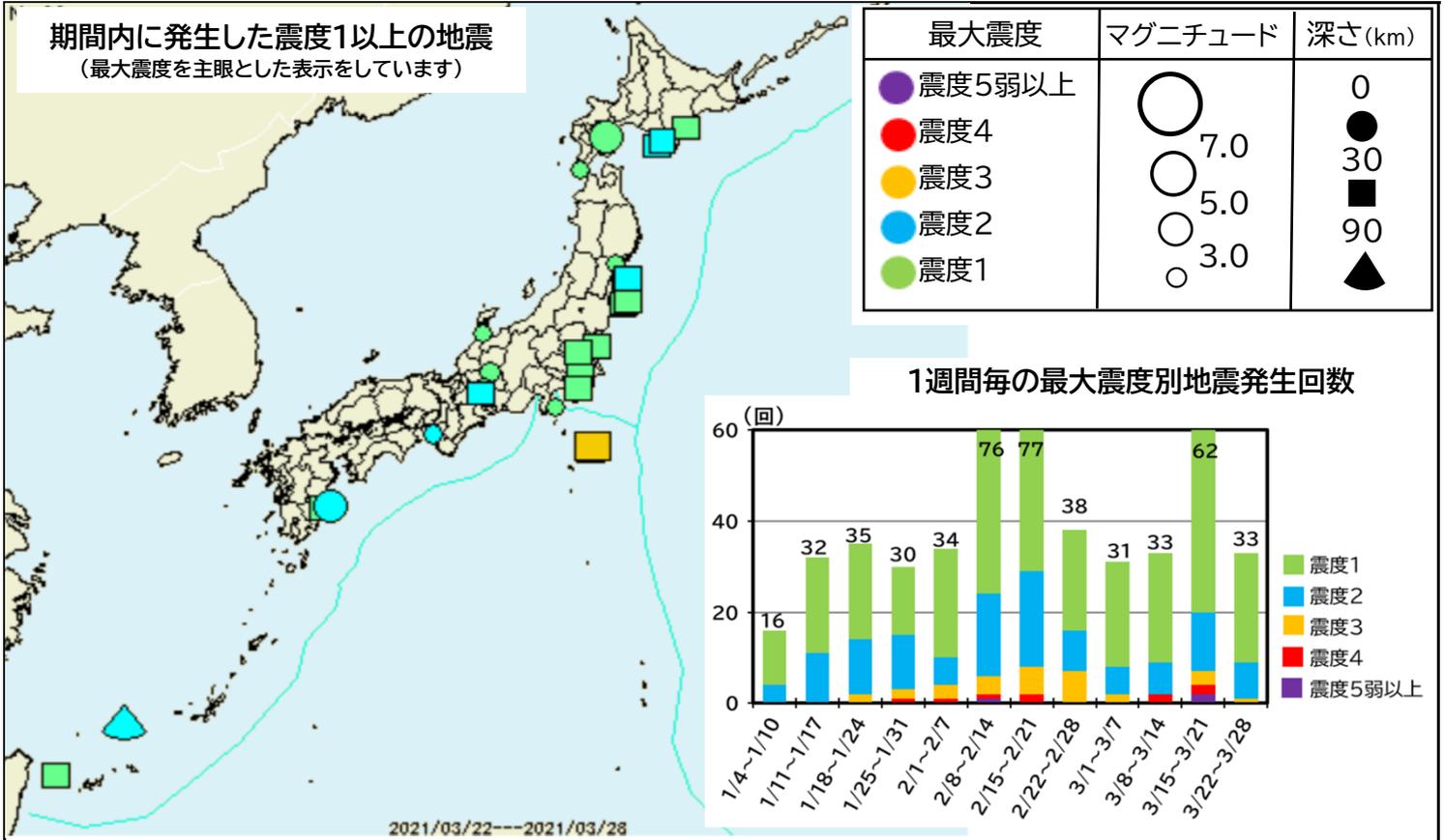


この期間の最大震度は3

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)

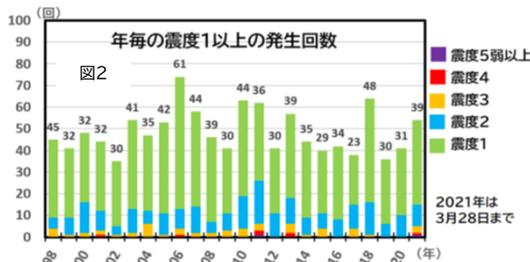
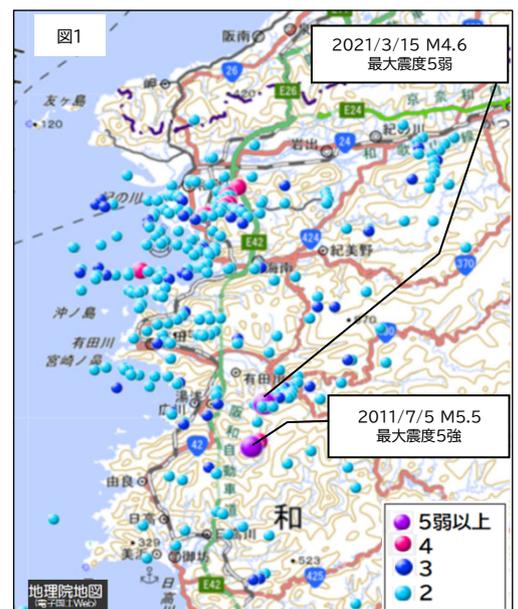


主な地震の発生状況

- この期間、震度1以上の地震が33回発生。最大震度は3。■
- ・28日09時27分に八丈島東方沖で発生した地震(M5.8、深さ50km)により、東京都三宅村・御蔵島村・八丈町、千葉県館山市で震度3を観測。この地震は太平洋プレートの沈み込みに伴う逆断層型の地震。この周辺は定常的に地震活動が活発な所でM5.0以上の地震が時々している。

トピックス

- 和歌山県北部の地震 ■
- ・3月15日に和歌山県北部で発生した地震(M4.6、深さ4km、最大震度5弱)以降、震源付近では地震活動が一時活発となったので、この付近の地震活動の特徴を見てみました。
- ・この付近(和歌山市から御坊市にかけて)は定常的に地震活動が活発で、短期間に多発することも時々あります。
- ・この付近で発生する地震は、ほとんどがM5程度以下の中小規模の地震ですが震源がごく浅いために、局所的に被害が生じたこともあります。
- ・2011年7月5日にはM5.5(最大震度5強)の地震が発生し、住家一部破損21棟などの被害が生じました(被害は総務省消防庁による)。
- ・この付近の地下構造は、もろい性質を持った岩盤となっているため、エネルギーを蓄えきれずにすぐに壊れるため、比較的小さな地震が多く発生すると考えられます。



- ・図1は震度観測網が充実した1998年以降に発生した最大震度2以上の震度分布図で、和歌山市から御坊市の沿岸部で多く発生している様子が見えます。
- ・図2は、図1の範囲内の年毎の震度1以上の発生回数です。